

# 自主創造の基礎 1

責任者名：三澤 麻衣子(医療人間科学 専任講師)

学期：前期

対象学年：1年

授業形式等：演習

## ◆担当教員

三澤 麻衣子(医療人間科学 専任講師)

山岡 大(基礎自然科学分野 (物理) 教授)

佐藤 紀子(健康科学 准教授)

渡辺 孝康(基礎自然科学分野 (化学) 助教)

本田 和也(歯科放射線学 教授)

上原 任(医療人間科学 専任講師)

飯沼 利光(歯科補綴学Ⅰ 教授)

尾崎 哲則(医療人間科学 教授)

渋谷 鑛(医療人間科学 兼任講師)

宮崎 真至(歯科保存学Ⅰ 教授)

福井 怜(病理学 助教)

古川 明彦(口腔外科学Ⅱ 助教)

白土 博司(口腔外科学Ⅱ 助教)

小柳 裕子(歯科麻酔学 助教)

西尾 健介(歯科補綴学Ⅰ 助教)

浦田 健太郎(歯科補綴学Ⅰ 助教)

月村 直樹(歯科補綴学Ⅱ 准教授)

安田 裕康(歯科補綴学Ⅱ 助教)

小平 晃久(歯科補綴学Ⅲ 助教)

内田 靖紀(歯科矯正学 助教)

小森谷 康司(歯科保存学Ⅰ 助教)

安川 拓也(歯科保存学Ⅱ 助教)

菅野 直之(歯科保存学Ⅲ 准教授)

間中 総一郎(歯科保存学Ⅲ 助教)

岡田 明子(口腔診断学 准教授)

篠崎 貴弘(口腔診断学 専任講師)

高根沢 大樹(口腔診断学 臨時専修医)

中山 潤利(摂食機能療法学 准教授)

新井 嘉則(歯科放射線学 教授)

荻澤 翔平(口腔外科学Ⅰ 助教)

## ◆一般目標 (GIO)

日本大学教育憲章の「自主創造」を構成する3つの構成要素及び以下の到達目標に示す能力と学修スキルを身に付ける。

## ◆到達目標 (SBOs)

1. 日本大学教育憲章の「日本大学マインド」と「自主創造」の3つの構成要素及びその能力を概説できる。
2. 論理的・批判的思考力：論理的・批判的に自分の意見を述べることができる。
3. 問題発見・解決力：授業で与えられた課題の意味を理解し、解決策を複数考えることができる。
4. 挑戦力：授業で与えられた課題に対し、新しいことに挑戦する気持ちで臨むことができる。
5. 省察力：自己の学修経験、自己評価及び他者からの評価をもとに振り返りを行うことができる。
6. 学修スキル：プレゼンテーションの意味を理解し、相手が理解しやすいプレゼンテーション資料を作成することができる。

## ◆評価方法

各演習におけるプロダクトを課題設定、問題探求、成果のまとめ等を総合的に判断して評価を行う（50%）。加えて、事前課題（25%）、小テスト（25%）を成績評価対象とし、最終評価は評価基礎点に基づき、成績評価表示（S、A、B、C）で判定する。

全学共通部分の授業に関しては、特に日本大学教育憲章ルーブリックのA-3、A-4、A-5、A-8の項目を評価する。

A-3：論理的・批判的思考力・・・第2回授業

A-4：問題発見・解決力・・・第3回授業

A-5：挑戦力・・・第1回授業、第9回授業、第11回授業

A-8：省察力・・・第12回授業、第15回授業

全時間の受講が前提であり、受講できなかった場合は所定の手続きを取り補完授業を受けること。受講が完了しない場合は大幅な減点の対象とする。また、演習において指示された提出物の遅れや未提出は、演習への態度不良として大幅な減点の対象とする。

なお、「振り返りシート」により各自の到達度を確認するとともに、到達度に応じた教員によるフィードバックを授業内または本教科サイト内において適宜行う。

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
三澤 麻衣子	月曜日 12:00~13:00・医療人間科学分野（3号館3階）	oshikawa.maiko@nihon-u.ac.jp	事前にメールでアポイントをとること
山岡 大	月曜日 12:00~13:00・物理学研究室（3号館4階）	yamaoka.masaru@nihon-u.ac.jp	事前にメールでアポイントをとること
佐藤 紀子	月曜日 17:00~18:00・健康科学分野（3号館3階）	sato.noriko@nihon-u.ac.jp	事前にメールでアポイントをとること
渡辺 孝康	火曜日 12:00~13:00・化学研究室（3号館5階）	watanabe.takayasu@nihon-u.ac.jp	事前にメールでアポイントをとること
本田 和也	月曜日 17:00~18:00・学部長室（4号館6階）	honda.kazuya@nihon-u.ac.jp	事前にメールでアポイントをとること
上原 任	月曜日 17:00~18:00・医療人間科	uehara.tamotsu@nihon-	事前にメールでアポイン

	学分野 (3号館3階)	u.ac.jp	トをとること
飯沼 利光	水曜日 17:00~18:00・歯科補綴学第I講座医局 (本館5階)	iinuma.toshimitsu@nihon-u.ac.jp	事前にメールでアポイントをとること
尾崎 哲則	月曜日 17:00~18:00・医療人間科学教授室 (3号館7階)	ozaki.tetsunori@nihon-u.ac.jp	事前にメールでアポイントをとること
宮崎 真至	火曜日 17:00~18:00・歯科保存学第I講座教授室 (本館6階)	miyazaki.masashi@nihon-u.ac.jp	事前にメールでアポイントをとること
渋谷 鑛	授業終了後に質問を受け付ける。		授業終了時以外で連絡を取りたい場合は三澤にメールで相談すること

#### ◆授業の方法

大学での学修に円滑に適応し、本学の教育理念を踏まえた実り多い学生生活が送れるようするため、アクティブラーニングを取り入れた演習を行う。演習を行う前には、事前課題を出し、その後の演習の理解が深まりやすい環境のもと行う。

加えて、本学部は歯科医師の養成機関であるため、本教科においても、歯科医師という職業に対する理解を深め、自らの歯科医師像を確立することを演習を取り入れている。専門知識のない初年次においても、医療者となる自覚が高い学生を育成するため、医療に関わる専門性の高い教員による実務経験も踏まえた話を聞く機会を設けている。

#### 【実務経験】

渋谷 鑛；歯科医学会分科会の日本歯科医史学理事長の立場から、歯科医学の発展史をふまえた将来展望を交える。(医療史)

#### ◆アクティブ・ラーニング

演習を行うにあたり、事前課題を出す。事前課題を行うことで、その後の演習の理解が深まり、よりよい成果物を作成することができる。

#### ◆教材 (教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	ミライヲツクル Learning Guide	企画・編集 全学FD委員会教育情報マネジメントワーキンググループ	日本大学FD推進センター	2020
参考書	授業時に紹介することがある。			

#### ◆DP・CP

DP3

コンピテンス：論理的・批判的思考力

コンピテンシー：多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

CP3

幅広い教養と歯科医療に必要な体系的な知識を基に、論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を育成する。

◆準備学習(予習・復習)

演習内容に関連する新聞記事や本を読んでおくと理解が深まる。

演習を行うにあたり、事前課題を出す。事前課題を行うことで、その後の演習内容の深い理解につなげてほしい。

◆準備学習時間

授業時間半分相当を充てて予習あるいは復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

情報科学演習（第1学年前期）

自主創造の基礎2（第1学年後期）

◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		5.11	6	1. スタートアップ〈全学共通内容；第1回〉 1) 自主創造の基礎とは	・「自主創造の基礎1」で何を学ぶのかを知り、学ぶことの意義が説明できる。	三澤 麻衣子 5月11日ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備
1		5.11	7	1. スタートアップ〈全学共通内容；第1回〉 2) 将来を想像する	・挑戦力：授業で与えられた課題に対し、新しいことに挑戦する気持ちで臨むことができる。 ・社会人および医療人として、現在考えている将来像を説明できる。	三澤 麻衣子 5月11日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力
2		5.18	6	2. 大学で学ぶとは〈全学共通内容；第2回〉 1) 日本大学歯学部	・日本大学歯学部の創設者「佐藤運雄」の業績を説明できる。 ・日本大学歯学部の歴史および教育理念を説明できる。	本田 和也 5月18日ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備
2		5.18	7	2. 大学で学ぶとは〈全学共通内容；第2回〉 2) 反転授業の実践	・日本大学教育憲章の「日本大学マインド」と「自主創造」の3つの構成要素及びその能力を概説できる。 ・論理的・批判的思考力：予習の内容をもとに、論理的・批判的に自分の意見を述べるができる。	三澤 麻衣子 5月18日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力

					・大学の学びに予習行動が重要であることを説明できる。		
3		5.25	6	3. 歯科医師とは 1) 歯科医師と歯科医療	・歯科医療を担う者には、どのようなことが国民から求められているか説明できる。 ・歯科医療の専門性について興味・関心を深めることができる。	尾崎 哲則 5月25日ファシリテーター	A-1-3) 歯科医師としての責務と裁量権
3		5.25	7	3. 歯科医師とは 〈全学共通内容；第7回〉 2) KJ法	・問題発見・解決力：授業で与えられた課題の意味を理解し、解決策について複数考えることができる。 ・KJ法の意義と方法を説明できる。	尾崎 哲則 5月25日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力 A-4-1) コミュニケーション
4		6.1	6	4. 大学で求められる文章 1) レポートと論文の違い	・大学で求められる文章の種類と特徴を知り、違いを述べることができる。	三澤 麻衣子 6月1日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力
4		6.1	7	4. 大学で求められる文章 2) レポートや論文の書き方	・レポートや論文を書く際の注意点を理解し、配慮して書くことができる。	三澤 麻衣子 6月1日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力
5		6.8	6	5. 深く話しをしよう〈全学共通内容；第8, 9回〉 1) ディスカッションとは	・ディスカッションをする際に求められることを説明できる。	三澤 麻衣子 6月8日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力
5		6.8	7	5. 深く話しをしよう〈全学共通内容；第8, 9回〉 2) ディベートとは	・ディベートをする際に求められることを説明できる。	三澤 麻衣子 6月8日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力
6		6.15	6	6. コミュニケーション〈全学共通内容；第3回〉 1) コミュニケーションとは	・コミュニケーションの手段を学び、人と関わるための聞く力を身につけるとともに、自分と他人の見え方の違いに気づき、相手と協働して推論する知識・技能・態度を身につける事ができる。	上原 任 6月15日ファシリテーター	A-4-1) コミュニケーション

6		6.15	7	6. コミュニケーション〈全学共通内容；第3回〉 2) グループ学修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションの基本要素を列挙し、説明できる。</li> <li>・非言語的コミュニケーションの大切さを認識することが出来る。</li> <li>・他者の話し方の特徴に注意しながら聴き、その内容を正しく理解することができる。</li> </ul>	上原 任 6月15日ファシリテーター	A-4-1) コミュニケーション
7		6.22	6	7. 本学部附属施設 1) 日本大学歯学部附属歯科病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本大学歯学部附属歯科病院の理念および基本方針を説明できる。</li> <li>・日本大学歯学部附属歯科病院の現状と今後の展望を説明できる。</li> </ul>	飯沼 利光 6月22日ファシリテーター	A-7-1) 地域医療への貢献
7		6.22	7	7. 本学部附属施設 2) 図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の館種を知り、書店との違いを説明できる。</li> <li>・大学図書館の存在意義を述べる事ができる。</li> <li>・図書館及び図書館HPの使い方を具体的に説明できる。</li> </ul>	佐藤 紀子 6月22日ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備
8		6.29	6	8. 大学生の図書館利用法 1) 図書館利用の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館及び図書館HPを利用し、必要な情報を得ることができる。</li> <li>・学術文献を探すためのデータベースを利用することができる。</li> </ul>	佐藤 紀子 6月29日ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備
8		6.29	7	8. 大学生の図書館利用法 2) 医学情報とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・健康情報の信頼性について説明できる。</li> <li>・医学情報を伝えるメディアの違いを比較できる。</li> <li>・学術文献の重要性と利用の仕方を説明できる。</li> </ul>	佐藤 紀子 6月29日ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備
9		7.6	6	9. プレゼンテーションの方法1 〈全学共通内容；第4回〉 1) プレゼンテーションの意味と意義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションの課題の目的と作成の流れを説明できる。</li> </ul>	山岡 大 7月6日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力
9		7.6	7	9. プレゼンテーションの方法1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を収集し、レジユメの作成にとりかかる。</li> </ul>	山岡 大 7月6日フ	A-2-1) 課題探究・解決能

				<p>〈全学共通内容；第4回〉</p> <p>2) レジюме作成</p>	<p>・挑戦力：授業で与えられた課題に対し、新しいことに挑戦する気持ちで臨むことができる。</p>	<p>アシリテー</p>	<p>力</p> <p>A-4-1) コミュニケーション</p>
10		7.13	6	<p>10. プレゼンテーションの方法2</p> <p>〈全学共通内容；第5回〉</p> <p>1) 情報の信頼性</p>	<p>・プレゼンテーションに掲載する情報について検討し、信頼性を高めることができる。</p>	<p>山岡 大</p> <p>7月13日ファシリテー</p>	<p>A-2-1) 課題探究・解決能力</p> <p>A-8-1) 医学研究への志向の涵養（研究マインドの涵養）</p>
10		7.13	7	<p>10. プレゼンテーションの方法2</p> <p>〈全学共通内容；第5回〉</p> <p>2) 情報の整理</p>	<p>・得られた情報を相手が分かりやすく示す方法を検討できる。</p> <p>・レジюмеを再検討することができる。</p>	<p>山岡 大</p> <p>7月13日ファシリテー</p>	<p>A-2-1) 課題探究・解決能力</p> <p>A-8-1) 医学研究への志向の涵養（研究マインドの涵養）</p>
11		7.20	6	<p>11. プレゼンテーションの方法3</p> <p>〈全学共通内容；第5回〉</p> <p>1) プレゼンテーション作製1</p>	<p>・挑戦力：探究心をもって、プレゼンテーション資料を準備できる。</p>	<p>山岡 大</p> <p>7月20日ファシリテー</p>	<p>A-2-1) 課題探究・解決能力</p>
11		7.20	7	<p>11. プレゼンテーションの方法3</p> <p>〈全学共通内容；第5回〉</p> <p>2) プレゼンテーション作製2</p>	<p>・学修スキル：プレゼンテーションの意味を理解し、相手が理解しやすいプレゼンテーション資料を作成することができる。</p>	<p>山岡 大</p> <p>7月20日ファシリテー</p>	<p>A-2-1) 課題探究・解決能力</p>
12		7.27	6	<p>12. プレゼンテーションの方法4</p> <p>〈全学共通内容；第6回〉</p> <p>1) プレゼンテーションの実践1</p>	<p>・プレゼンテーションのチェックシートと照らし合わせ、客観的に自己評価できる。</p>	<p>山岡 大</p> <p>7月27日ファシリテー</p>	<p>A-2-1) 課題探究・解決能力</p> <p>A-8-1) 医学研究への志向の涵養（研究</p>

							マインドの涵養) A-8-1) 医学研究への志向の涵養 (研究マインドの涵養)
12		7.27	7	12. プレゼンテーションの方法4 〈全学共通内容；第6回〉 2) プレゼンテーションの実践2	・省察力：自己の学修経験，自己評価をもとに振り返りを行うことができる。	山岡 大 7月27日ファシリテーター	A-2-1) 課題探究・解決能力 A-8-1) 医学研究への志向の涵養 (研究マインドの涵養)
13		8.3	6	13. 医療史 1) 世界の歯科医療史	・東洋や西洋において歯科医療がどのような考えのもとにあったのかを説明できる。	渋谷 鑛 8月3日ファシリテーター	A-1-3) 歯科医師としての責務と裁量権
13		8.3	7	13. 医療史 2) 日本の歯科医療史	・我が国の歯科医療の起源や経緯について説明できる。 ・近代医学の発展に寄与した人々とその業績を説明できる。	渋谷 鑛 8月3日ファシリテーター	A-1-3) 歯科医師としての責務と裁量権
14		8.17	6	14. 最新歯科医療の実際 1) 最新歯科医療の実際	・最新の歯科医療について学修し，歯科診療に及ぼす影響を説明できる。	宮崎 真至 8月17日ファシリテーター	A-8-1) 医学研究への志向の涵養 (研究マインドの涵養)
14		8.17	7	14. 最新歯科医療の実際 2) 最新歯科医療の調べ方	・学術系データベースの検索方法を理解し，使用する。 ・ウェブ検索とその活用法を説明できる。	佐藤 紀子 8月17日ファシリテーター	A-8-1) 医学研究への志向の涵養 (研究マインドの涵養)
15		8.24	6	15. 総括 1) 将来を語れますか？	・社会人として医療人としての将来像を再度考え，現在までの自分と将来の自分について，他者がわかるように説明できる。	三澤 麻衣子 8月24日ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備
15		8.24	7	15. 総括	・省察力：意識調査を行いながら，	三澤 麻衣	A-9-1) 生涯



				2) 意識調査	自己の学修経験, 自己評価をもとに振り返りを行うことができる。	子 8月24日フ ァシリテー	学習への準備
--	--	--	--	---------	---------------------------------	----------------------	--------



担当グループ一覧表

グループ名	教員コード	教員名
5月11日ファシリテーター	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
5月18日ファシリテーター	852	山岡 大
	920	本田 和也
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
5月25日ファシリテーター	3094	渡辺 孝康
	852	山岡 大
	904	尾崎 哲則
	1339	佐藤 紀子
6月1日ファシリテーター	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
6月8日ファシリテーター	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
6月15日ファシリテーター	1378	三澤 麻衣子
	1291	上原 任
	1378	三澤 麻衣子
6月22日ファシリテーター	852	山岡 大
	1083	飯沼 利光
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
6月29日ファシリテーター	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
7月6日ファシリテーター	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
7月13日ファシリテーター	1065	菅野 直之
	1206	月村 直樹

	1367	内田 靖紀
	2009	古川 明彦
	2157	中山 潤利
	2193	小柳 裕子
	2418	荻澤 翔平
	2422	白土 博司
	2700	間中 総一郎
	2725	浦田 健太郎
	2839	西尾 健介
	2846	小森谷 康司
	2954	福井 怜
	2968	安川 拓也
	2969	安田 裕康
	3305	小平 晃久
	8035	高根沢 大樹
	852	山岡 大
	920	本田 和也
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
7月20日ファシリテーター	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
7月27日ファシリテーター	1065	菅野 直之
	1206	月村 直樹
	1255	篠崎 貴弘
	1367	内田 靖紀
	1376	岡田 明子
	1753	新井 嘉則
	2009	古川 明彦
	2157	中山 潤利
	2193	小柳 裕子
	2418	荻澤 翔平
	2422	白土 博司
	2700	間中 総一郎
	2725	浦田 健太郎
	2839	西尾 健介
	2846	小森谷 康司
	2954	福井 怜
	2968	安川 拓也
	2969	安田 裕康

	3305	小平 晃久
	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
8月3日ファシリテーター	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	1000007	渋谷 鑛
8月17日ファシリテーター	852	山岡 大
	1039	宮崎 真至
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
8月24日ファシリテーター	852	山岡 大
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康

